

公園の下、公共の未来

都市型環境共生型庁舎の提案



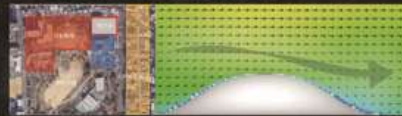
00. 都市高層化による影響

建物の高層化することでビル風や日照の阻害が発生し、周辺に悪影響を与える。人口が減少している今、多く場所や公共施設などは放棄していくべきである。



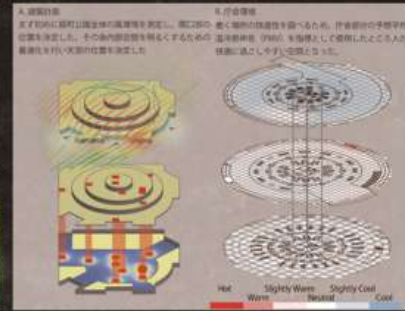
01. 立体公園制度を利用した新たな庁舎の提案

今回はその内閣府として様々な施設の中でも一層公共性の高い庁舎を既存の公園の跡地に建設する。さらに、有利な高層の地上と地下に庁舎があるように計画することで、周囲の公園の価値を高めるだけでなく公園と庁舎の両面が向上する都市型環境共生型庁舎を提案する。

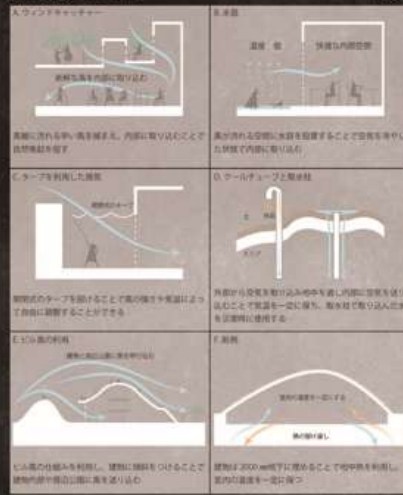


02. 環境解析

建物を計画することで公園と庁舎、この両方の環境が向上する様3つの層別を照らして空間分析を行った。本提案はこの層別をベースに造られたものである。



03. 環境的ダイアグラム



04. 室内外の関係

